

市営プールアンケート集計結果概要

資料 1-1

1 配布期間 平成30年9月15日～平成30年10月15日

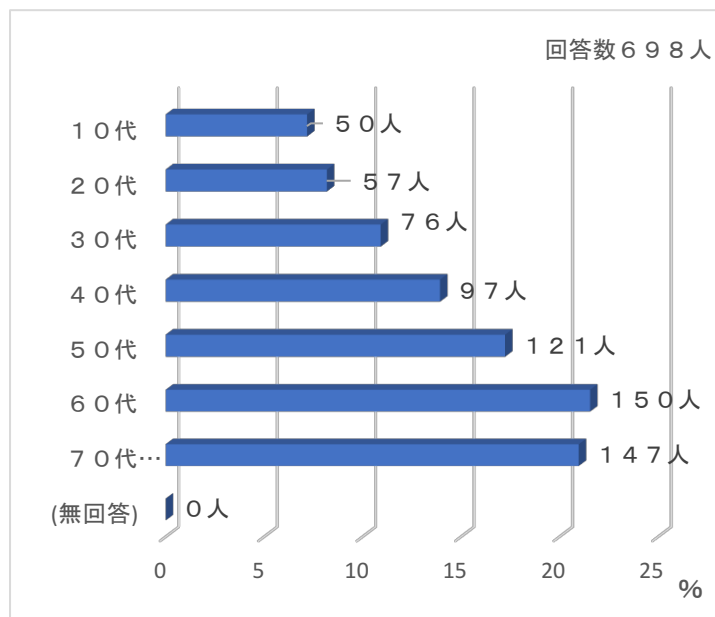
2 集計枚数 698枚 (2,000枚中/34.9%)

3 集計結果

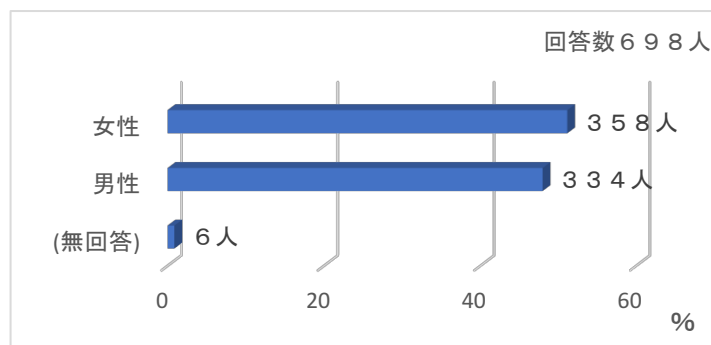
〔回答者の属性〕

- 地区・性別は偏りが少ない。
- 年齢は50代以上で過半数を占める。10・20代で2割に満たない。

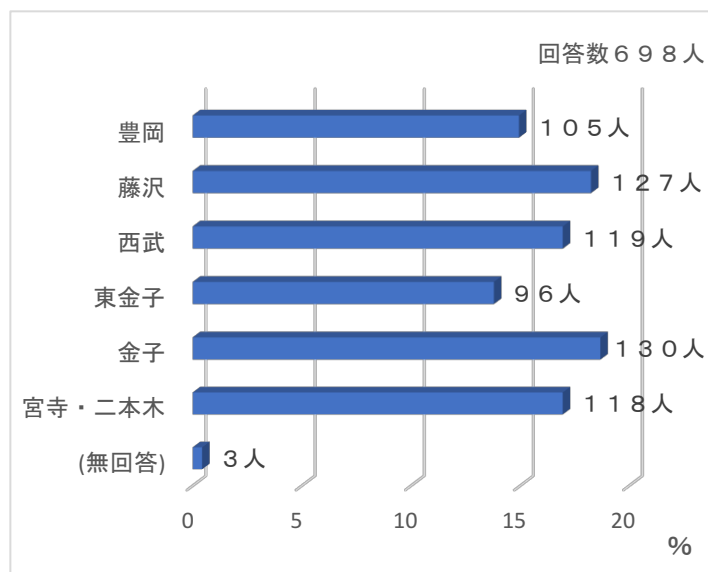
◇年齢



◇性別



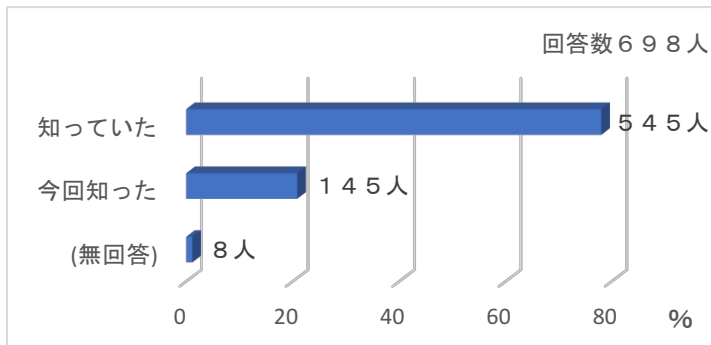
◇地区



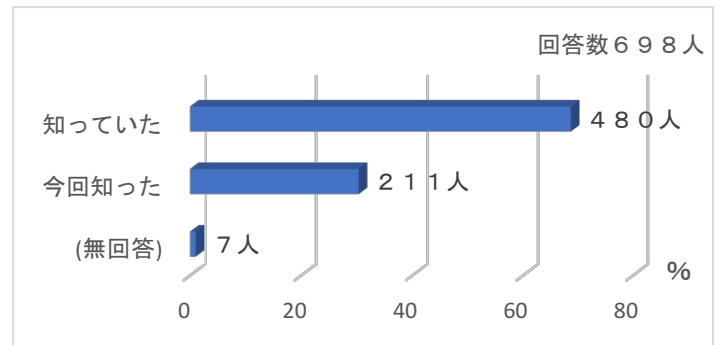
〔市営プールの認知度〕

- 市営プールの認知度は、運動公園、中央公園ともに7～8割で、どちらかという運動公園の方が高い。

◇運動公園プール



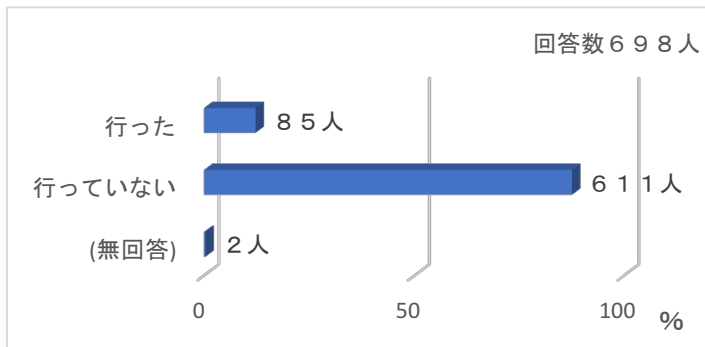
◇中央公園プール



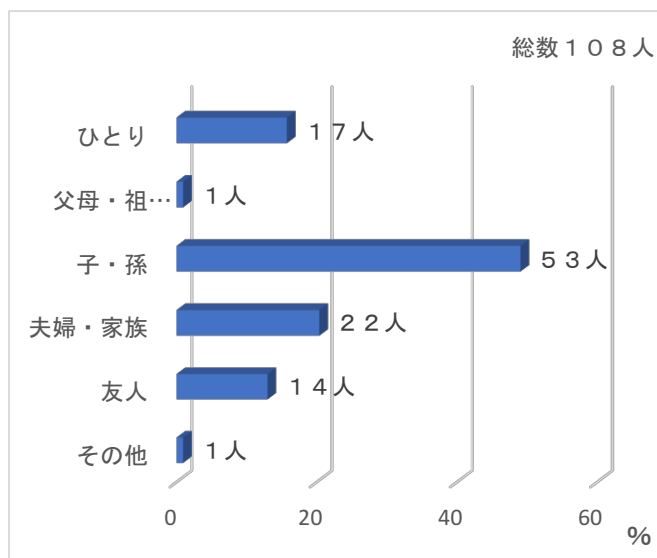
〔プール利用状況〕

- 今年、プールに行った人は2割に満たない。
- 一緒にプールに行く人の過半数が子どもや孫である。また、子どもや孫と行くプールは、市外の公立・民営プールが半数近い。市営プールは両方合わせて4割で中央公園の方が多い。
- 利用するプールは、市外の公営プールが3割で、中央公園、市内のスポーツクラブ、市外のスポーツクラブの順が多い。具体的なプール名ではサピオ稲荷山が多い。

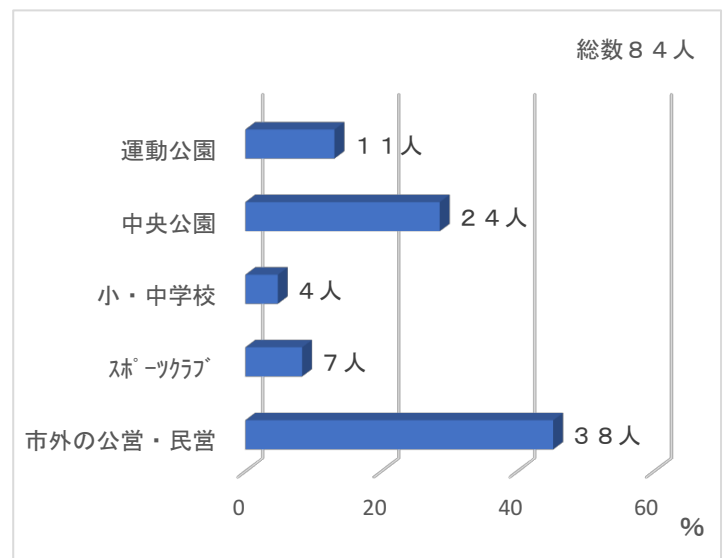
◇今年のプール利用の有無



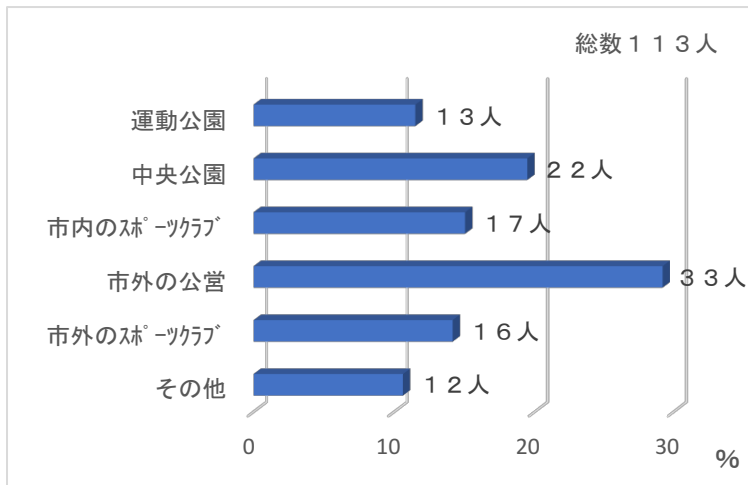
◇一緒にプールに行く人



◇子どもや孫と一緒にいくプールの種類



◇利用するプール



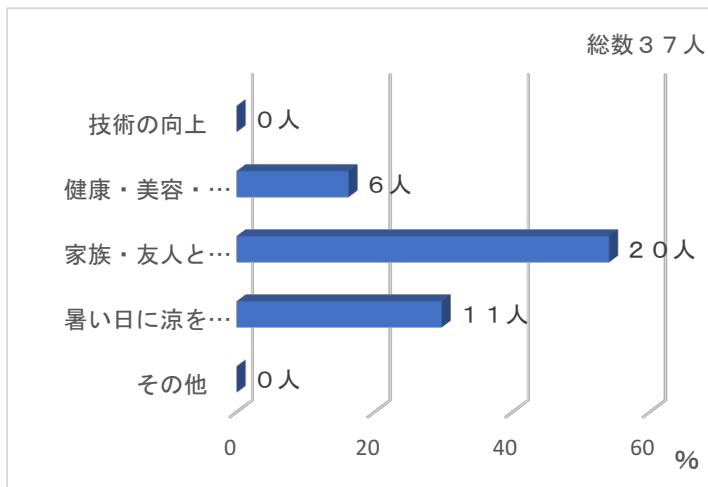
【よく利用するプール名称】

- ・サピオ稲荷山 19・中央公園 7
- ・川越水上公園 7・青梅市営 7
- ・コナミスポーツ 5・瑞穂町営 4
- ・運動公園 3・所沢北野 3・西武園 3
- ・テイク 新武蔵藤沢 2

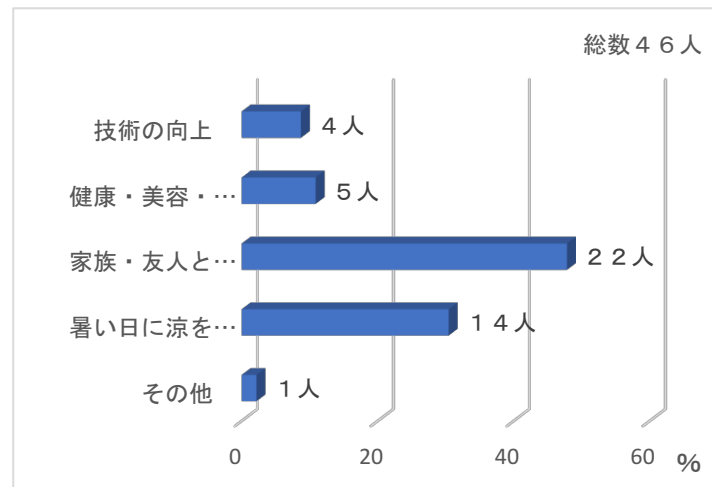
〔プールへ行く目的〕

- ・プールへ行く主要な目的は、市営、民営で異なる。
- ・市営プールへ行く目的は、「家族・友人と遊ぶ」「暑い日に涼をとる」「健康・美容・体力」の順である。民営プールへ行く目的は、「健康・美容・体力」「家族・友人と遊ぶ」「暑い日に涼をとる」の順である。「技術の向上」は市営プールと比較すると高い。

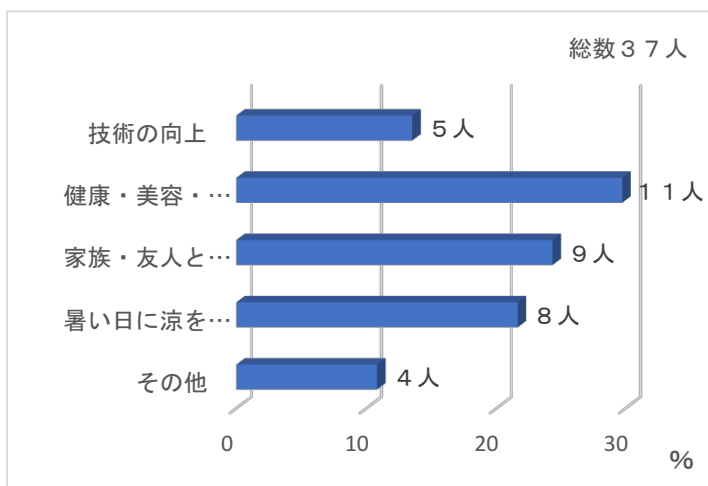
◇運動公園プール



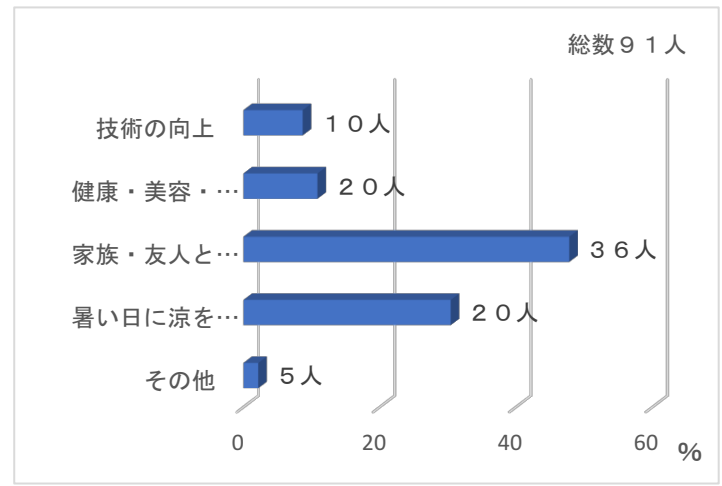
◇中央公園プール



◇市内の民営プール



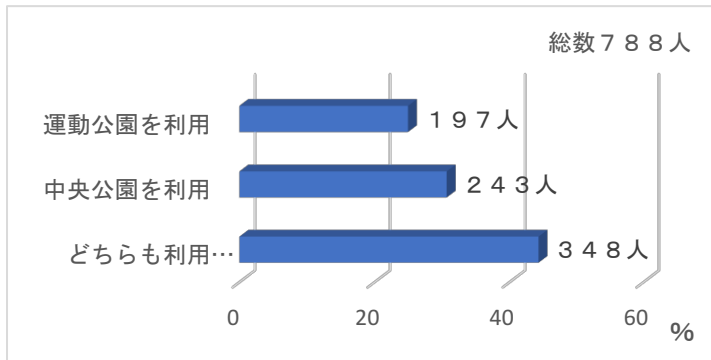
◇市外の公営・民営プール



〔プールへ行く理由〕

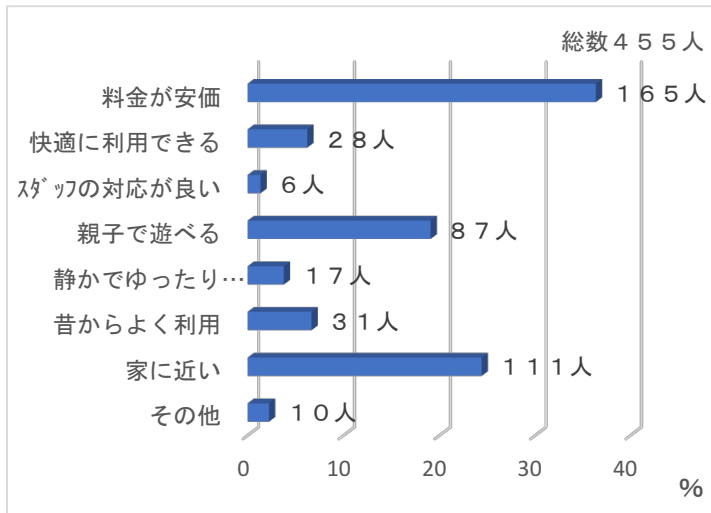
- 市営プールを利用した事は、半数近くが両方とも無く、どちらかという中央公園の利用が多い。
- 市営プールへ行く理由は、両方とも、「料金が安価」「家に近い」「親子で遊べる」の順である。
- 市営プールへ行かない理由は、「その他」「家に遠い」「民営や市外の施設利用」の順である。

◇市営プールを利用した経験

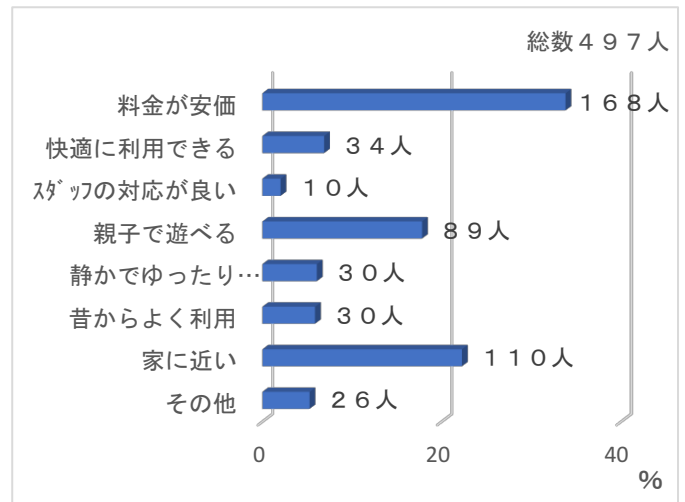


◇市営プールへ行く理由

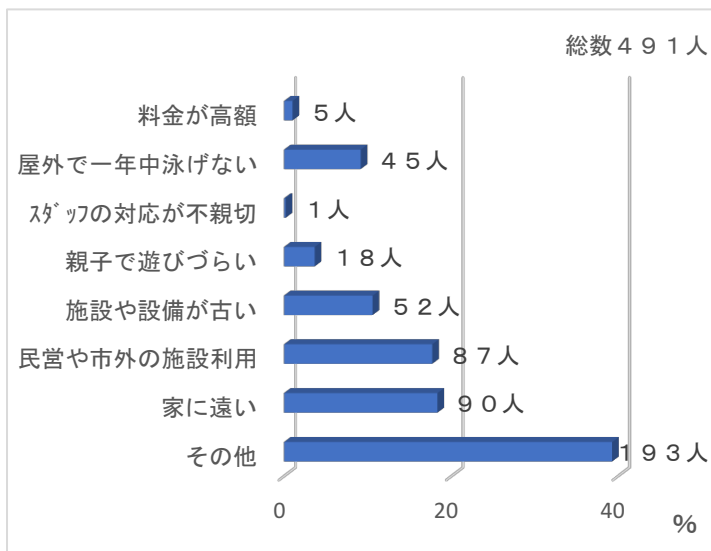
運動公園プール



中央公園プール



◇市営プールへ行かない理由



【「その他」の記入欄】

- 泳ぐのが好きではない
- 施設を知らない
- 行く時間が無い
- 持病
- 日光が苦手
- 他市や民間の充実したプールへ行く
- 営業期間・時間が短い
- 古い・汚い
- 遊具が全く無い
- 子どもが多く混雑
- 駐車場が少ない
- 立地的に不便 他